

連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう!!

労福協

2025 秋号
だより

(一社)静岡県労働者福祉協議会



静岡県労福協 HP



労福協だよりを
閲覧できます

【特集】こくみん共済coop
静岡推進本部組合員代表者会議

【特集】静岡県生協連總會

【特集】ロッキー奨学金授与式

【特集】勤信協創立60周年

【特集】2025年度対県要請

退福協・グリーン友の会
地区活動報告

労働金庫からのお知らせ

こくみん共済coopからのお知らせ

ALWF福祉基金セミナー開催案内

フードバンク夏季フードドライブ

SDGsアクション

ユニオントラベルからのお知らせ

運動継承「不易流行」

地域・地区労福協活動紹介

NPO団体活動紹介

各地区労福協イベントの案内

地区労福協事務局長の
リレートーク No.58
(志太地区労福協)

人物登場



静岡県労働者共済生活協同組合 第70回 通常総代会 こくみん共済 coop 静岡推進本部 第8回 組合員代表者会議 開催報告



総代会 議案審議風景

通り満場一致で承認がされました。

総代会の冒頭、鈴木本部長より、日頃の労済運動への謝意を述べた後、『南海トラフ巨大地震』の被害想定をふまえ、当会のBCP(事業継続計画)を整理、「静岡推進本部として、新規契約の件数・口数ともに二年連続で目標達成」、「新しいたすけあいの“創造”と“実践”で高めるC X(組合員体験)」の視点より、御礼と概況報告ならびに、中経2022-25の最終年度にむけた、「公式アプリ」を活用したセット共済の更新手続きをはじめとした組合員の利便性を高めつつ、損害調査業務の抜本改革による良質なサービスの提供に努めるとともに、活動の原点である、関係者の皆さまをはじめとする「人と人とのつながり」を基盤とし、静岡推進本部における「新しいたすけあい」の創造と、理念である「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」の実現に向けて、「たすけあいの輪の拡大」への引き続きのご理解、ご協力をお願いする旨の挨拶がされました。

また、今年度は理事・監事の任期満了に伴う改選についても提案され、鈴木本部長を含む12名が退任となり、2025年度の役員体制が確認され、寺岡本部長が選任されました。

2025年度 静岡推進本部 推進活動計画・事業計画＜基本的な考え方＞ 【テーマ:新しいたすけあいの“創造”と“実践”で高めるC X(組合員体験)】

- (1)事業推進活動を通じたCXの創造・実践
- (2)お役立ち発想と共創活動にデジタル技術を取り入れた「新しいたすけあい」の創造・実践
- (3)重点共済の推進
- (4)福祉事業団体・労働団体との連携



鈴木本部長



寺岡本部長



2025年度 静岡県労働者共済生活協同組合・こくみん共済 coop 静岡推進本部 役員名簿

（敬称略）

役職名		氏名	所属団体	選挙区	備考
静岡労済	推進本部				
理 事 長	本 部 長	寺岡 康彰	日立ジョンソンコントロールズ空調労働組合	員 外	新任
専務理事	事務局長	鳥居 三恭	静岡労済	員 外	
理 事	代表委員	三輪 健二	自動車総連静岡地協	全県区(県労福協)	新任
理 事	代表委員	杉本 敏彦	電機連合静岡地協	全県区(県労福協)	新任
理 事	代表委員	加藤 保	静岡県私鉄	全県区(県労福協)	
理 事	代表委員	中村 孝之	紙パ連合東海地本	全県区(県労福協)	
理 事	代表委員	山口 節子	中部エリア地域共済会	全県区(地域組合員)	
理 事	代表委員	太田 賢司	西部エリア地域共済会	全県区(地域組合員)	新任
理 事	代表委員	齋藤 勝人	伊豆急行労働組合	地 域(伊豆地域労福協)	新任
理 事	代表委員	野寺 高雪	東芝テック労働組合伊豆支部	地 域(沼津地域労福協)	
理 事	代表委員	山田 三保	富士通労働組合本社・テクノロジーグループ沼津ブロック	地 域(沼津地域労福協)	
理 事	代表委員	杉本 和亮	アルテミラ製缶労働組合富士小山支部	地 域(沼津地域労福協)	
理 事	代表委員	石川 豊子	日本キャリア労働組合	地 域(富士地域労福協)	
理 事	代表委員	福井 亮太	富士フィルム労働組合静岡支部	地 域(富士地域労福協)	新任
理 事	代表委員	平野 智大	鈴与職員労働組合	地 域(静岡地域労福協)	新任
理 事	代表委員	山田 裕一	ジャストライン労働組合	地 域(静岡地域労福協)	
理 事	代表委員	塚本 政樹	三菱電機労働組合静岡支部	地 域(静岡地域労福協)	
理 事	代表委員	渡邊 高延	村上開明堂労働組合	地 域(志太榛原地域労福協)	新任
理 事	代表委員	前川 考司	全矢崎労働組合島田支部	地 域(志太榛原地域労福協)	
理 事	代表委員	菅 仁	全矢崎労働組合大東支部	地 域(東遠地域労福協)	
理 事	代表委員	小澤 孝至	N S Kワーナー労働組合	地 域(中遠地域労福協)	
理 事	代表委員	齋藤 裕光	ヤマハ発動機労働組合	地 域(中遠地域労福協)	新任
理 事	代表委員	白井 晴行	スズキ労働組合	地 域(西遠地域労福協)	新任
理 事	代表委員	市川 貴経	本田技研労働組合浜松支部	地 域(西遠地域労福協)	新任
理 事	代表委員	高林 真宏	エンシュウ労働組合	地 域(西遠地域労福協)	
理 事	代表委員	對馬 主樹	トヨタバッテリー労働組合	地 域(西遠地域労福協)	
監 事	代表委員	篠原 正剛	J A M静岡	全県区(県労福協)	
監 事	代表委員	柴田 武志	浜松ホトニクス労働組合	全県区(地域労福協)	新任
監 事	代表委員	勝又 秀史	東部エリア地域共済会	全県区(地域組合員)	新任

静岡県生活協同組合連合会

静岡県生協連 第60回通常総会を開催

6月27日、第60回通常総会をALWFロッキーセンターで開催しました。総会には、9会員生協から49名の代議員が参加しました。

来賓として静岡県くらし・環境部県民生活局県民生活課の白鳥直子課長、静岡県議会ふじのくに県民クラブの四本康久代表、静岡県労働者福祉協議会の中西清文理事長にご挨拶をいただきました。

議案提案後の討議では、パルシステム静岡から若者応援基金と食糧支援、ユーコープからは平和の取り組みについて報告がありました。すべての議案が全会一致で可決され、2024年度の活動報告や決算、2025年度の活動方針と予算などが承認されました。

また、特別アピールとして「2025年わたしたちの平和宣言」が採択されました。

今年度のスローガン「行政や諸団体とのネットワークを強化し、会員生協とともに県民の平和でよりよい暮らしにつながる取り組みをすすめます。」のもと、今後も平和で安心して暮らせる地域社会の実現に向け、会員生協の活動を支援していきます。



ナガサキ 平和の旅 2025

被爆80年の節目となる今年は「ナガサキ平和の旅2025」を7月25日～27日の2泊3日で開催し、会員生協の組合員23名が参加しました。

1日目は被爆者・池田松義さんの講話を聞きました。池田さんは7歳の時被爆し家族全員を失うという辛く悲しい経験をされています。「家族と安心して暮らせる当たり前の毎日こそが平和」というメッセージは、参加者の心に深く響きました。

2日目の被爆遺構巡りでは、平和案内人の方の説明を通して、街に残る原爆の傷跡に平和の尊さを改めて実感しました。また、組合員と小学生が折った千羽鶴を奉納し、若い世代の平和への思いを次へと繋ぐことができました。

参加者からは「教科書では学べない実体験で戦争の悲惨さを感じた」といった声が寄せられ、改めて平和の尊さを学ぶ貴重な機会となりました。





奨学生全体の
写真

第22回

ロッキー奨学金 授与式 開催報告

2025年7月29日(火)、第22回ロッキー奨学金授与式をALWFロッキーセンター大会議室にて開催いたしました。本奨学金は、静岡県労働金庫の会員が拠出した「地域役立資金」(2010年創設)をもとに、県労福協が管理する「人づくり資金」を活用して、将来社会に貢献する人材の育成を目的として2012年度にスタートしたものです。

今年度は、県内8大学から推薦された22名の学生に、1人あたり20万円(返還不要)の奨学金を給付することが決定し、うち17名が授与式に参加しました。今回の

22名を含め、これまでに368名の学生に奨学金を給付しています。

式典では、静岡英和学院大学および静岡文化芸術大学の奨学生が代表として、支援への感謝と今後の目標について謝辞を述べました。

静岡英和学院大学の奨学生は「これまで以上に勉学に励み、社会や人に貢献できるよう努力します」と力強く語り、静岡文化芸術大学の奨学生は「経済的な支援にとどまらず、この支援を自身の大きな励みとして、誠実に学びを重ねていきます」と述べました。

また、共催団体である静岡県労働金庫・増田理事長より激励のお言葉をいただき、続いて県労福協・中西理事長より各学生へ目録が手渡されました。式の最後には、奨学生および関係者全員で記念撮影を行い、盛況のうちに終了いたしました。

物価高騰により学生の生活環境が一層厳しさを増す中、本奨学金の意義はますます高まっており、今後も地域に根ざした人材育成を継続的に支援してまいります。



奨学生からの
謝辞

一般財団法人 静岡県勤労者信用基金協会は 創立60周年を迎えました。

静岡県勤労者信用基金協会(略称:勤信協)は2025年3月30日に、創立から60回目の記念日を迎えました。2025年6月23日(月)に中島屋グランドホテルに於いて2025年度定時評議員会、理事会を開催し、会議終了後の記念懇親会では、赤池浩章理事長より60周年のお礼、馬場成樹専務理事より「創立60周年記念誌」を用いて60年のあゆみを紹介しました。また、記念事業として「特定非営利活動法人 フードバンクふじのくに」、「一般財団法人 静岡ろうきん子ども未来財団」、「一般社団法人 静岡県労働者福祉協議会」(国際協同組合年関連事業として)へ寄付金を贈呈しました。

労福協だよりをご覧の皆さんの中には「勤信協っていったいどんな団体?」とか「勤信協って福祉事業団体の1つで名前は聞いた事があるけど、どのような事業を行っているの?」という方も少なからずいらっしゃるかと推察しています。

今回、創立60周年の原稿依頼をいただきましたので、勤信協の事業目的や内容、設立経過を簡単に紹介いたします。

●事業目的

～「定款」より抜粋～

第2条 目的及び事業

(目的)

第3条 この法人は、静岡県下の勤労者、年金受給者及び個人事業主等(以下「勤労者等」という。)の信用力を補完することによって金融の円滑化を図り、もって勤労者等の経済的地位の向上と福祉の増進に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

(1) 静岡県下に住所又は勤務先を有する勤労者等が静岡県労働金庫及びこの法人が別に定める金融機関(以下「金庫等」という。)から融資を受ける場合に、金庫等に対して負担する債務の保証



寄贈
中西理事長



寄贈
増田理事長

●設立と法人格取得

(1) 任意団体として設立(1965年3月30日)

静岡ろうきんは1953年に設立され、組織労働者が相互扶助の精神に立脚した労働運動の一環として位置づけられ、着々と前進しましたが、一方で未組織勤労者対策は取り残されていました。財団法人の認可を受けるために、県労福協が中心となり県当局と再三にわたって折衝してきましたが、なかなか認可を得ることはできませんでした。そこで静岡ろうきんが1,000万円を出捐し、これを基本財産として「静岡県勤労者信用基金協会」を任意団体として設立しました。

(2) 財団法人格取得(1978年8月1日)

県労福協を中心とした要請活動により、全ての市町村から出捐金を受けることができ、県知事より財団法人として認可を受けることに至り、名実ともに県下未組織勤労者の信用力を補完し、金融の円滑化を図るための信用保証機関として発足しました。

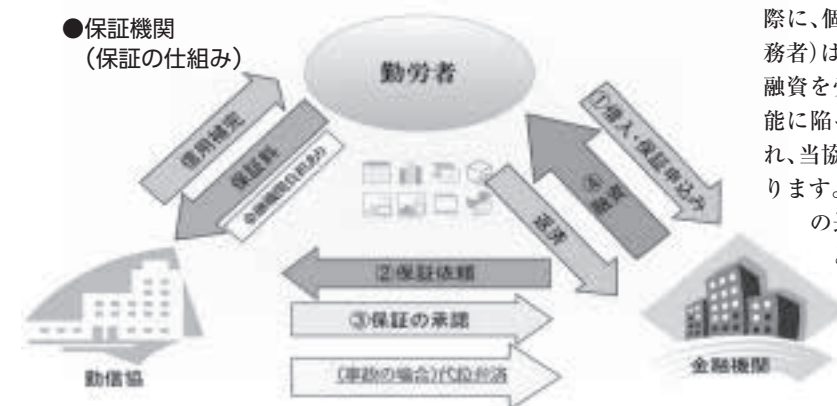
(3) 一般財団法人への移行(2013年4月1日)

公益法人制度改革による法律の施行に伴い、静岡県公益認定等審議会の審議を経て「一般財団法人 静岡県勤労者信用基金協会」としてスタートしました。

●事業内容

当協会は、中小企業等にお勤めの方々がマイホーム資金や教育資金、マイカー購入資金などで、労働金庫等からローンを利用する際に、個人保証人の代わりをする保証機関です。ローン利用者(債務者)は労働金庫等から資金を借り入れる際、当協会の保証を受け融資を受けます。そして、ローン利用者が、何らかの理由で返済不能に陥った場合には、金融機関から当協会宛に代位弁済請求がされ、当協会が債務者に代わって全額返済(代位弁済)することになります。代位弁済した債権については、当協会が代位弁済した金額の返済を求める権利(求償権)がありますので、個別に債務者と話し合いを持ち、回収を図ることに努めています。

当協会も福祉事業団体の一員として、これからも未組織勤労者の暮らしを支えていきたいと思ひます。今後とも、皆様の一層のご支援、ご協力をお願いいたします。



●保証機関 (保証の仕組み)

2025年度「対県要請」7項目提出

8月27日 静岡県庁知事室において鈴木知事に面談し2025年度の対県要請書を提出しました。

新体制となった県政では「幸福度日本一」の実現を掲げて、産業振興、防災対策、子ども・子育て支援の充実などの諸施策に取組んでいる中、静岡県労福協では「安心できる福祉社会」の実現にむけて、労働福祉行政のより一層の充実を目指して、本年は7項目の要請を提出しました。当日は連合静岡も同様に、12項目にわたる制度政策要請を県知事に提出しました。

静岡県労福協からの要請項目と概要は以下のとおり。

1. 中小企業等の勤労者への支援
・中小企業の福利厚生充実に取り組む団体への支援・連携強化
2. 防災・減災対策
・津波対策の推進
・災害ボランティア受入れのための体制整備
3. 消費者教育と消費者相談の更なる充実
・若年層への消費者教育の充実
・消費生活相談員資格取得支援の取組継続
・指定消費生活相談員の設置
4. 食品ロスの削減
・静岡県食品ロス削減推進協議会等の設置
・フードバンク等への支援
5. 高齢者の孤独・孤立対策の推進
・高齢者孤独対策として見守り取組みをしている団体の支援・連携強化
6. 労働者協同組合への支援
・労働者協同組合への助成制度創設
7. 難病患者への支援
・更新手続き負担軽減のため有効期間延長
・難病患者にも障害者手帳同等の支援
・難病患者への減収補助制度の検討

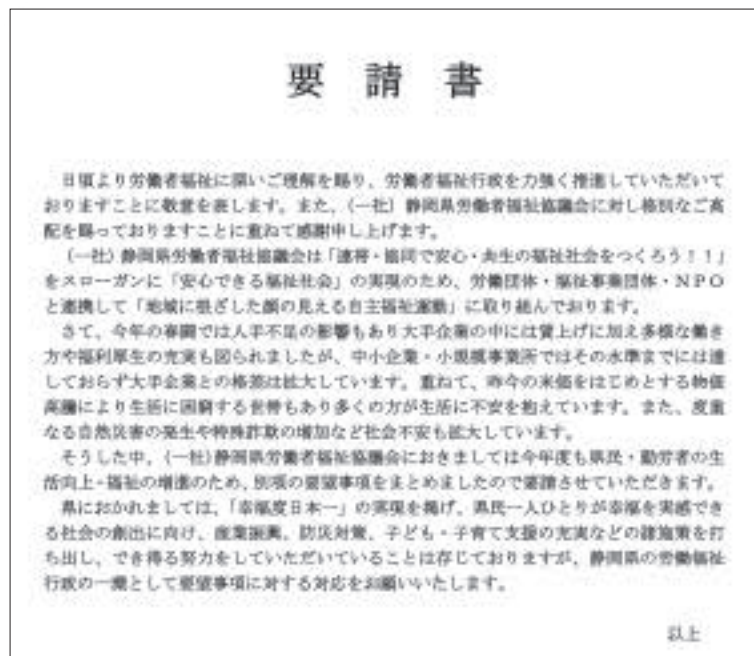
今後の流れは、県の担当部署が対策を検討し、来年度の計画、予算への要否を検討。3月下旬に回答と意見交換が行われる予定です。

県への要請は過去に遡ると、1973年11月12日に「県民福祉行政に対する要望」として県知事宛に提出し、回答書を受け取っていることが事務局で保管してある議案書資料から確認できました。

【当時の要望】（項目のみ抽出；原文のまま掲載）

- 一、65才以上全老人の全医療費を無料にされたい
- 二、3才以上の全乳幼児の全医療費を無料にされたい
- 三、急患対策を至急確立し救急医療センターの増設と公費助成拡大を計られたい
- 四、保育所の建設と運営を容易にするよう計られたい
- 五、高令者福祉対策を拡充強化されたい
- 六、住宅難を早期に解決する住宅政策を確立されたい

半世紀前の要請が現代に生きる我々の生活に当たり前のこととなっているか、より充実したものとなっているか。今年要請した内容が未来の社会でより豊かな暮らしにつながるよう、回答内容を検証し、「安心できる福祉社会」実現にむけ努めていきます。



田方地区退福共 活動報告



2025年5月8日(木)に第23回伊豆地域親睦グラウンドゴルフ大会が開催され、田方地区から10名が参加しました。この大会は賀茂地区、伊東地区、田方地区の交流と日ごろの練習の成果を発揮する場として毎年開催をしています。田方地区参加者は賀茂地区や伊東地区のパワーに圧倒されながらも、練習とは違う真剣な雰囲気や両地区参加者との交流をととても楽しみにしており、今年も充実した一日を過ごすことができました。なお、田方地区は会員の減少や高齢化もあり、数年前より幹事地区を免除していただいています。この場をお借りして、賀茂地区、伊東地区の役員や事務局の皆さんには心よりお礼申し上げます。

また、6月11日(水)には定期総会を開催しました。昨年度まではバスツアーを兼ねておりましたが、今年度は地区内にあるホテルで食事や温泉を楽しみながら、活動の振り返りやこれからの取り組みについてゆっくりと議論をしました。田方地区はグラウンドゴルフを中心に活動を行っておりますが、それだけではなく、多くの会員が参加したくなるような魅力的な活動の企画が喫緊の課題であることを確認しました。また、こども食堂への支援やフードバンクへの協力など社会貢献活動にも引き続き力を入れていくことも確認をしました。

今後も、会員の健康と生きがい作りを大切に楽しく活動をしていきたいと思っています。

2025年6月12日(木)豊かな自然あふれる御殿場の山間地にあり、市内を見下ろす高台から富士山の一望できる優雅なイタリアンレストラン「リストランテ・桜鏡」にて、裾野地区グリーン友の会の報告連絡会が開催されました。

2024年度活動報告の中で、長年に渡るエコキャップ回収運動が評価されNPO法人エコキャップ推進委員会より感謝状が贈られたこと、次に会員拡大においては目標5名を大きく上回る11名の会員を新たに迎えることができたという2つの嬉しい報告ができました。

又、2025年度活動計画では通常の行事に加え、来年2月にはスポーツイベントの計画を皆様にお知らせしました。

報告連絡会のあとの食事会では、バラが満開のガーデンテラスの奥に位置する場所で、洗練されたイタリアン料理の素晴らしいおもてなしと旬の素材を生かした料理を楽しみ、非日常を体験することができました。

グリーン友の会は女性であればどなたでも加入できます。今年度も会員募集のチラシや口コミなどにより私たちの活動内容を多くの方に知っていただき、会員拡大につなげることができるようスタッフ一丸となり会を盛り上げていきます。

裾野地区グリーン友の会 報告



つもる話は アフター ファイブに。

働く人に便利な2つの「相談会」。

水曜よりみち相談会

17:00~19:00

毎週水曜日 夕方 **予約優先**^{*1}

県内(ろうきん)の全営業店で開催中!

**ローンのこと、お金のこと。
ご相談内容が充実。**

住宅ローンなど、各種ローンのご相談はもちろん、
資産運用のご相談もお取り扱いします。^{*2}
お金のことなら何でも幅広くご相談ください。

※1 ご予約のない場合、混雑状況により当日のご相談をお受けできないこともございますので予めご了承ください。
※2 資産運用のご相談は予約制となります。
※ いずれの相談会も、一度開催しない日がございます。

日曜のんびり相談会

9:00~12:00 13:00~16:00

毎週日曜日 **予約制**

県内(ろうきん)のローンセンターで開催中!

**週末は
ご家族でじっくり相談。**

住宅ローンなどの各種ローンの
ご相談をお取り扱いします。

はずむ話は デイ タイムに。

働く人に便利な2つの「相談会」。

水曜よりみち相談会

17:00~19:00

毎週水曜日 夕方 **予約優先**^{*1}

県内(ろうきん)の全営業店で開催中!

**ローンのこと、お金のこと。
ご相談内容が充実。**

住宅ローンなど、各種ローンのご相談はもちろん、
資産運用のご相談もお取り扱いします。^{*2}
お金のことなら何でも幅広くご相談ください。

※1 ご予約のない場合、混雑状況により当日のご相談をお受けできないこともございますので予めご了承ください。
※2 資産運用のご相談は予約制となります。
※ いずれの相談会も、一度開催しない日がございます。

日曜のんびり相談会

9:00~12:00 13:00~16:00

毎週日曜日 **予約制**

県内(ろうきん)のローンセンターで開催中!

**週末は
ご家族でじっくり相談。**

住宅ローンなどの各種ローンの
ご相談をお取り扱いします。

「ろうきん」が初めての方も大歓迎。ぜひお近くの「ろうきん」へ。

お近くの(ろうきん)はこちらから!

スマホで
アクセス!

いつもあなたの目線で。

静岡ろうきん

お問合せ・ご予約は

フリーダイヤル 平日 9:00~18:00
0120-609-123

インターネットホームページ
<https://shizuoka.rokin.or.jp>

▶音声ガイダンス番号「3」を選択ください

たすけあいの輪をむすぶ

こくみん共済

公益財団法人 全国生活共済連合会

社会課題と連動した取り組み活動報告

こくみん共済 NEWS

2024年度も社会課題と連動した取り組みとして、以下の取り組みを実施しました!

みんなで
被災地応援プロジェクト

住まいの共済の見積もり1件につき
100円を被災地で復旧支援活動を行う
ボランティア(支援)団体に寄付

詳細はこちら

7才の交通安全プロジェクト

「マイカー共済見積もり」
1件あたり
横断旗1本を寄贈!

詳細はこちら

こどもの成長応援プロジェクト

「こくみん共済
こども保障タイプ」
の新規加入1件につき、
なわとび・ながなわを寄贈!

詳細はこちら

保障点検・たすけあい

・協力団体や共済ショップでの「保障相談」1回につき50円(オンラインの場合は100円)を寄付
・「公式アプリ」の導入(マイページ登録とアプリへの初回ログイン)1件につき20円を寄付

2025/8/21 フードバンクあじのくに

寄付金
52万円

2025/2/7 掛川市立大淵小学校

寄贈数 (10校)
なわとび 1,990本
ながなわ 187本

2025/3/18 静岡市立新通小学校

寄贈数 (91校)
横断旗 9,025本

2025/2/26 静岡市立中島小学校

7才の交通安全プロジェクト

こくみん共済 coop 静岡推進本部 (静岡県生活共済連合会)

静岡

わたしからはじまる 悲しみを物語るということ



【日時】10/25 (土) 13:30 ~ 15:20

【会場】静岡労政会館 6 階ホール

【募集】200 名 (申込先着順)

【入場】無料

【申込】右記 QR、電話、FAX、ホームページより

【講師】入江 杏 さん

【プロフィール】文筆家・ケアミーツアート研究所代表・上智大学グリーンケア研究所非常勤講師。
世田谷事件被害者遺族のひとり。犯罪被害による悲しみ・苦しみとの葛藤から生き直した体験をもとに、「悲しみとともにどう生きるか」をテーマに講演や研修を開催。人生の悲しみや苦しみについて考えたり語ったりする場や、悲しみから再生を模索する人たちのネットワークづくりに努めている。



お申し込み

ライフサポートセンターしずおか中部事務所 TEL 054-270-3963 FAX 054-272-0014

静岡

無料法律相談会



法律に関するご相談に弁護士が応じます。相談に関係する書類や、相談内容を整理したメモをご用意下さい。(共催：静岡大学サステナビリティセンター)

【日時】12/6 (土) 13:00 ~・14:30 ~・16:00 ~ (相談時間約 1 時間)

【会場】ALWF ロッキーセンター (静岡県勤労者総合会館 3 階)

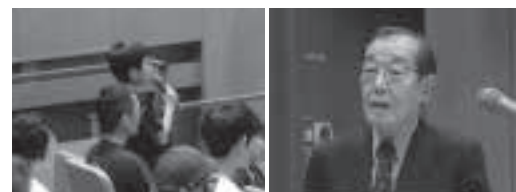
【募集】各時間 2 組 計 6 組 (予約制・申込先着順)

【相談】静岡大学法科大学院元教授と同大学院出身の弁護士

【申込】電話にて

ライフサポートセンターしずおか中部事務所 TEL 054-270-3963

ロッキーカレッジ開催報告 ざんねんな生きものから学ぶ進化とふしぎ (2025.7.13 三島市内)



動物学者の今泉忠明さんを招き、いきものの進化の不思議と魅力についてお話しいただきました。「ざんねない生きもの事典」は今年、シリーズ第 10 弾が刊行され、これらを監修した講師のお話は、貴重な機会として受け入れられました。読者であるお子さんの参加も多く、興味深い話題が次々と飛び出し、会場はとても明るい雰囲気に包まれました。講師は、富士山麓での調査活動も行っており、その中での話も紹介されました。

●電話でのお申し込み・お問い合わせは、平日 9 時～ 17 時まで承ります。●受付は先着順で、募集に達し次第終了します。●取得した個人情報は、講座の運営にのみ使用いたします。●災害その他やむを得ない事情により、中止とさせていただく場合があります。

相談無料 ライフサポートセンターしずおかの

暮らしの相談

日常でおこるトラブルや悩みごと
解決に向けて一緒に考え支援します

相談時間 / 平日 9:00～17:00

東部事務所 ☎ 055-922-3715

中部事務所 ☎ 054-273-3715

西部事務所 ☎ 053-461-3715

暮らしなんでも相談・ロッキーカレッジの情報はこちら。

ライフサポートセンターしずおか

検索

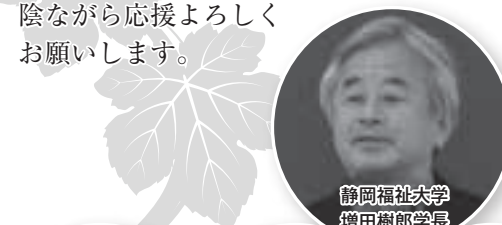


2025年度 静岡福祉大学「寄附講座」 今年も各事業団体の職員が大活躍!!

2024 年度より始まった静岡福祉大学 (焼津市) での「寄附講座」が今年度も無事終了しました。今年度から「一般財団法人静岡県年金福祉協会」も加わり、寄附講座の意義である「働く意義や日常生活を送る上での知識」の習得がさらにグレードアップし講義がスタートしました。

今年度は、静岡新聞に基礎知識習得の必要性を取り上げて頂きました。また、コミュニティ FM YAIU「RADIO LUSH」に福祉基金協会 角山理事長 (連合会長) が出演し私たちの活動を紹介しました。

昨年度よりも受講する学生も増え、今後、講義を積み重ねて行くことで、学生たち、そして講師とともに成長していきます。読者の皆さん、陰ながら応援よろしくお願いします。

静岡福祉大学
増田樹郎学長福祉基金協会(ALWF)
富田講師年金福祉協会
齋藤講師県労協
鈴木講師るうさん
福永講師こくみん共済coop
石丸講師こくみん共済coop
酒寄講師連合静岡
西崎講師連合静岡
海野講師生協連
松原講師生協連
小橋講師

コミュニティ FM YAIU
「RADIO LUSH」
番組名 / 午前と午後の架け橋
「エムスタ」にゲスト出演
パーソナリティ 海野圭子
福祉基金協会 角山理事長

※「寄附講座」とは、民間等の寄附に基づき、大学と連携し企業や組織から寄付された資金や人材を活用し、学生に社会人としての基礎を学ぶ事を目的とする。
※本講座は、2024 年度前期 (15 回) より開講し、今後、継続的に実施、学生の単位取得となる。

●「ALWF (アルフ) ロッキーセンター」のご利用をお待ちしております!!

会議室の利用方法や料金等のお問い合わせ、
お申し込み等は下記で承ります。

■問合せ先
公益財団法人 静岡県労働者福祉基金協会
ALWF ロッキーセンター

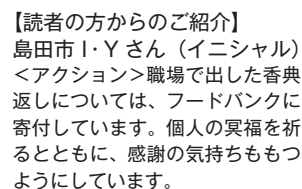
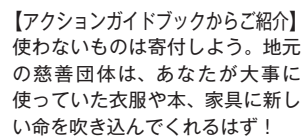
〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1 静岡県勤労者総合会館3階
TEL 054-273-3000 FAX 054-272-7326





厳しい状況となり、皆様のご協力が頼りとなります。引き続き、皆さまのご支援をいただけますよう、よろしくお願いいたします。

つづけるSDGs はじめるSDGs



E-mailは労福協ホームページの「応募する」をご利用ください。



運動継承

シリーズ

不易流行

不易流行とは…変わらないもの（不易）と変わるもの（流行）のバランスを重視する考え方です。変わらない価値を追求し、時代・情勢に柔軟に対応していくことです。

カネザシ

アツシ

金指 敦之 氏



2010 年 4 月 静岡県労働金庫より静岡県労働者福祉協議会へ出向／同年 6 月（一社）静岡県労働者福祉協議会 専務理事に就任／2016 年 6 月 静岡県労働金庫へ帰任 2021 年 3 月 静岡県労働金庫を退職。
現在は町内の区長、区長会会計、福祉推進会広報委員長など多方面の地元の活動で活躍中。
家庭ではお酒のつまみを手始めに夕食調理担当として料理の腕を振るっている。カレーライスはお孫さんに大好評でリクエストが多いとのこと。最近のマイブームはサイクリングで、訪問先で撮った「映え」写真を SNS に掲げています。
座右の銘：ろうきん統括部時代の営業改革に取り組んだ時の合言葉「見方を変え」「やり方を変え」「意識を変えて」「行動し」「習慣化する」…現在は町内会の活動時にも意識している言葉

先人の役員、関係者の方々から当時の逸話、労福協活動との出会い、印象的な経験・活動、現役を退いてから見た労福協活動、今後の期待等々、助言、ご意見を伺っていきます。読者の皆さんが、現在の活動の新たな気づきのきっかけづくりをコンセプトにタイトルを「不易流行」として連載していきます。「不易流行」第 2 弾の登場は金指敦之さんです。

今回は、労働金庫から県労福協の勤務開始前後の振返りを語っていただきました。

労働金庫勤務時代(労福協着任前)の労福協イメージ

静岡労金（以降「ろうきん」）の支店長は、各地区労福協活動の事務局次長としての役割を担当します。地域や地区の課題を市町への行政要望としてまとめることは大きな仕事でした。各自治体との勤労者住宅融資制度（協調融資）の維持、拡大（融資枠）を毎年要望項目に盛り込み、事前に何回も行政担当課と事前折衝や下打合せしたことが思い出されます。この様に労福協活動はろうきん支店長がその地域で働く人たちが安心して生活できるように努めることが重要なミッションととらえていました。

県労福協の仕事に就き、あらためて印象が違ったこと

県労福協は地域・地区労福協のとりまとめ役と認識していましたが、実際は各事業団体、関係団体（ろうきん、全労済〔現こくみん共済 coop〕、生協連、連合など）、県行政及び各市町の所轄の部署、NPO、消費者団体等々と幅広く連携する必要があり「労働者福祉」から更にウイングを広げた「社会運動」のコーディネーターとしての重責を改めて知ることとなりました。

その中で、見えてきた・感じたものは…

諸先輩方が営々として繋いできた歴史の重みを感じるとともに、自分が更に歴史を繋いでいく、その責任を日々感じながら県労福協が掲げる「安心と共生の福祉社会づくり」のための「旗振り役」にひたすら徹していかなければと強く感じた次第です。

歴史をつなげる役割を強く思った活動

～フードバンクふじのくに設立～

フードバンクふじのくにを立ち上げる際、県内の各地域・地区労福協や労働団体、退福協、グリーン友の会などに設立の趣旨説明、協力要請のために訪問を繰り返しました。「今の世の中、飯も食えないやつなんかいるのか?」「素人が食べ物を扱って大丈夫か?」「上手く行くはずがない!」…厳しいご意見を各所で受け、心が折れそうに何度もなりましたが、設立に燃える 10 を超える団体の思いを胸にフードバンクふじのくにの設立承認を県労福協定期総会で取り付けること

が出来ました。新聞報道でも、設立にむけて「社説」に取り上げてもらったり、応援記事を度々掲載してもらいました。設立 10 周年（2024 年）を迎える前にコロナ禍での食料支援の必要性が、新聞トップページ一面に掲載された時はフードバンクが社会に認知され、定着していると感じ、創設時の苦労を思い返し、感慨深いものがありました。



県労福協の活動として常に心掛けていたこと、大切にしていたこと

取り組み方針を決めても活動の主体はあくまでも地域・地区労福協、各福祉事業団体です。県労福協は事業実施の責任者ですが、各現場活動がスムーズに営めるよう頼れるサポート役になろうと常に現場とのコミュニケーション作りを大切にしてきました。

県労福協理事会の後に実施される幹事会では幹事をグループ分けし、県労福協の各役員がそれぞれのグループに入り、理事会決定事項について幹事からの意見、質問に答えることなどの対応をし、十分納得して取り組みを実行してもらえるよう、丁寧な会議運営を心掛けました。



グループに分かれ意見、質問に答える吉岡理事長（当時）

人物登場

地区労福協事務局長のリレートーク No.58

ナカナ

中田

リョウ

亮

志太地区労福協 事務局長
赤阪鉄工所労働組合/書記長

- ①趣味：野球、スノーボー、ゲーム
- ②モットー：何事も諦めが肝心
- ③最近感動したこと：野球をやっている息子が練習試合で初ホームランを打ったこと
- ④最近失敗したこと：ここ最近大きな失敗はしていない…と記憶しています



こんにちは。

志太地区労働者福祉協議会で事務局長を仰せつかっております、赤阪鉄工所労働組合の中田と申します。

今年で執行委員 4 年目、労福協の事務局長は 2 年目となります。日々悪戦苦闘しつつも、楽しみながら組合活動を行っています。

私生活では、2 人の小学生を育てる父親です。3 年生の息子が昨年より少年野球チームに入り、週末は一緒にグラウンドを走り回っています。

さて、志太地区労福協の活動ですが、初の試みとなる『じゃがいもプロジェクト』を行いました。3 月から 6 月にかけて作付けから収穫までの農業体験を行い、多くの会員家族や仲間たちで苦労しながらも楽しむことができました。役員だけで行った畝づくりでは、途中で耕運機が故障し、手作業での作業となり、大変苦労しました。文明の利器の凄さに気づかされるとともに、野菜を育てることの大変さと私たちに野菜や食物を届けてくれる生産者に感謝の気持ちが生まれました。収穫したじゃがいもは参加者から少しずつ分けいただき、藤枝・焼津地区のこども食堂へ寄付をしました。私も焼津市にあるこども食堂へじゃがいもを届けに行き、代表の方の話を聞きました。近くにこども食堂があったことにも驚きでしたが、こども食堂の重要性や必要性、運営する方々の思いを知

ることができ、自分自身非常に勉強になったことと、何かお手伝いをしたいという思いがこみ上げてきました。食育と社会貢献を兼ねた、いい体験ができたと思います。ただ、初めてで手探りだったこともあり、1 組につき 2 畝分振り分けられ、大量の収穫となったため、ご近所さんに配っても約 2 ヶ月間じゃがいも料理が続き、しばらくじゃがいもは…という状態になったこともいい思い出です。

その他、毎年、藤枝市と焼津市の市長に、会員組合員とその家族より困ってること等の声を集め、行政要望として提出しています。今年は 8 月 26 日に藤枝市長へ勤労者の思いを届けてきました。少々厳しいことも言われましたが、勤労者の生活環境が少しでも改善されるよう引き続き取り組んでいきたいと思っています。



他にも親子でのふれあいとして、現地集合現地解散の『富士サファリパークの旅』を昨年 11 月 3 日に開催し、多くの会員家族が楽しいひと時を過ごしました。私も家族と一緒に参加し、動物とのふれあいを子供以上に楽しむことができました。今年も 11 月 9 日に開催を予定しています。

労福協の活動に参加してから新しい出会いや新しい体験があり、たくさんの刺激をもらっています。今後も労福協の活動を通じ、共助の輪を広げていきたいと思っています。地区ごとに活発な活動をして、労福協を一層盛り上げていきましょう。

北駿地区労福協

富士山一斉清掃(御殿場口・須走口)に参加しました。



2025年8月23日(土)に、富士山の登山口の中で当労福協のエリアである「御殿場口」と「須走口」の二手に分かれて、子どもを含む25名の参加者で、五合目付近から六合目の途中までの登山道ならびに五合目までの道路脇の清掃を行いました。

当労福協は、「富士山をいつまでも美しくする会」の会員となっており、他の会員と清掃場所を分担しながら年1回の清掃活動に参加しています。

当日の富士山五合目付近は、平地よりも若干気温が低い程度で涼しいことはなく、また参加者の多くは運動不足のため、富士山の勾配に息をあげながら約1時間活動に専念しました。

ごみの量は日ごろのボランティア活動のおかげで多くはありませんでしたが、外国人を含む登山者に対して、活動の意義を見せる良い機会となりました。登山者や山小屋で働く方との挨拶や感謝の言葉をいただくなどにより、大変清々しい気持ちの中で活動を終えることができました。

次年度以降もこの活動を続けていきたいと考えています。



清水地区労福協

「労組対抗!! ボウリング大会」を開催

毎年、親睦交流活動として、ボウリング大会を開催しています。今年度も14会員より、20チーム、60名が参加しました。冒頭、小泉会長より、ボウリングを楽しみながら、他の労組の方々と交流を深めて、今後、困ったときなどに助け合うことができるように、繋がりを作っていくことを呼び掛けスタートしました。

賞品は、優勝、準優勝から5位まで、そして、飛び賞、BB賞、BM賞を用意し、皆さん優勝を目指して、怪我の無いように安全第一でプレーしました。

参加者のなかには、普段の練習の成果を発揮したり、ストライクを出した時に普段では見ることができない笑顔やガッツ



ツポーズが出たり、チームで気合を入れるために円陣を組み掛け声を掛けたりと、皆さんそれぞれ楽しむことができました。

最後に、坂崎副会長より、今後予定するテーブルマナー講座などの各種イベントにも多くの方々の参加をお願いし、引き続き、会員相互の横の繋がりを更に深めていくことを呼び掛け終了しました。

「幸せを支え合う社会」の実現のために福祉基金協会ではNPO団体との新たな活動を模索しています。労福協会員の皆様にNPO組織をより身近に感じていただくために、中間支援団体の紹介に基づいてNPO団体の活動を労福協だよりに掲載しています。

静岡市清水市民活動センター&NPO法人NPOサポート・しみず

静岡市清水区港町にある静岡市清水市民活動センター(活動センター)は、NPO法人NPOサポート・しみずが静岡市から指定管理を受けて運営している、市民活動の拠点です。NPOや市民活動団体の活動のほか情報交流や協働の場として年間約2万人弱が利用しています。

地域課題が複雑化する中で、複数の団体が連携して課題解決に取り組む動きが広がっています。その一例として、当法人と市民活動センターが「清水おやこ劇場」と「静岡県労働者福祉協議会(労福協)」をつないだ協働があります。

清水おやこ劇場は、子どもたちに夢や勇気、やさしい心を届ける活動を50年以上続けてきましたが、会員数の増加や認知度の向上が課題となっていました。一方、労福協は金融業務に加え、地域社会への貢献の機会を求めています。

両者は互いの活動を理解し、それぞれの専門性や経

験を活かした協働が始まりました。現在もその活動は継続しており、関係性はさらに深まりつつあります。

こうしたつながりは一度きりのものではなく、継続的な対話を通じて育むことが重要です。今後も地域の多様な団体がつながり合い、協働によって新しい価値を創出していくことが期待されています。

各団体の詳細はHPよりご覧ください。



受付のお手伝い



おとな子どもと一緒にステージを楽しむ

静岡市清水市民活動センター
センター長 木村 精治

地域・地区労福協の活動予定

月	日	曜日	開催時間	催事(イベント)	会場(場所)	参加資格・参加費など	主催	備考
10月	4	土	9:00~	パークゴルフ大会	富士山樹空の森パークゴルフ場	会員構成員とご家族	裾野地区労福協	お問合せ先 裾野地区労福協 ☎055-919-2996(曜日・水・金/時間9:00~13:00)
	4	土	10:30~12:30	親子ふれあい大会	はままつフルーツパーク ときのすみか	会員とその家族	浜北・天竜・北遠地区労福協	お問合せ先 浜北・天竜・北遠地区労福協 ☎053-545-9225(曜日・月・水~金/時間9:00~12:00)
	11	土	9:00	長泉花いっぱい倶楽部	静岡がんセンター 周辺道路	会員・無料	長泉花いっぱい倶楽部	お問合せ先 三島地区労福協長泉支部 ☎055-955-7670(月・水・金/10:00~14:00)
	18	土	9:00	カーブミラー清掃活動	掛川市内	参加資格:会員 参加費:なし	掛川地区労福協	お問合せ先 掛川地区労福協 ☎0537-61-2122
	19	日	9:30~15:30	はままつ労福協まつり	浜名湖ガーデンパーク	特になし、無料	浜松市労福協	お問合せ先 浜松市労福協 ☎053-465-1155(曜日・月~金/時間10:00~16:00)
	25	土	9:00	ソフトボール大会	大東総合運動場	参加資格:会員 参加費:あり	東遠地域労福協	お問合せ先 東遠地域労福協 ☎0537-61-2122
	25	土	8:30	ソフトボール大会	田町スポーツ広場	地区労福協の会員・家族 参加費:1チーム4,000円	静岡地区労福協	お問合せ先 静岡地区労福協 ☎054-269-4628(曜日・月・水・木/時間9:00~13:00)
11月	1	土	11:45~15:00	ポッチャ交流会	浜北体育館	会員とその家族	浜北・天竜・北遠地区労福協	お問合せ先 浜北・天竜・北遠地区労福協 ☎053-545-9225(曜日・月・水~金/時間9:00~12:00)
	2	日	9:15	親子ふれあいサツマイモ掘り	赤ずきんちゃんのおもしろ農園	参加資格:会員 参加費:あり	掛川地区労福協	お問合せ先 掛川地区労福協 ☎0537-61-2122
	12	水	18:30	文化講演会 講演者:八代英輝氏	掛川市生涯学習センター	参加資格:整理券保有者 参加費:なし	東遠地域労福協	お問合せ先 東遠地域労福協 ☎0537-61-2122
	15	土	9:30	教育・進学 知得セミナー	ろうきん静岡中央支店 3階大会議室	静岡市内居住者 参加費 無料	静岡地区労福協	お問合せ先 静岡地区労福協 ☎054-269-4628(曜日・月・水・木/時間9:00~13:00)
	22	土	9:00~	裾野市クリーンキャンペーン	裾野市全域	会員	裾野地区労福協	お問合せ先 裾野地区労福協 ☎055-919-2996(曜日・月・水・金/時間9:00~13:00)
12月	6	土	終日	東京上野バスツアー	上野動物園他フリー	会員・家族・有料	伊豆地域労福協	お問合せ先 賀茂地区労福協 ☎0557-29-6116 伊東熱海地区労福協 ☎0557-36-2655
	6	土	9:30	第7回綱引大会	東芝テック(株)三島工場体育館	会員のみ、参加費あり	三島地区労福協	お問合せ先 三島地区労福協 ☎055-955-7670(月・水・金/10:00~14:00)
	13	土	9:00	列島クリーンキャンペーン	掛川市内	参加資格:会員 参加費:なし	連合静岡東遠地協 東遠地域労福協	お問合せ先 東遠地域労福協 ☎0537-61-2122
	17	水	受付17:45	チャリティー親睦ボウリング大会	プラザボウルアピア	地区労福協会員 参加費:1チーム5,000円	静岡地区労福協	お問合せ先 静岡地区労福協 ☎054-269-4628(曜日・月・水・木/時間9:00~13:00)
	19	金	18:30~	労働文化講演会 講演者:ベナルティヒデ	月見の里学遊館 うさぎホール	無料 入場整理券あり	中遠地域労福協	お問合せ先 袋井地区労福協 ☎0538-45-1221(曜日・火・木/時間9:00~13:00)

(一財)静岡県年金福祉協会主催 2025年度市町年金セミナー開催スケジュール

開催日	開催場所	共催・協賛団体
2025年 11月 9日(日)	静岡市 清水テルサ	【協賛】(公財)静岡市勤労者福祉サービスセンター「ジョイブ静岡」
2025年 12月 7日(日)	掛川市 生涯学習センター	【協賛】(一財)小笠掛川勤労者福祉サービスセンター「OK!ワーク」 【協力】掛川市
2026年 1月 18日(日)	藤枝市 BiViキャンセミナールーム	【共催】藤枝市【協賛】(一財)藤枝市勤労者福祉サービスセンター「サポートふじえだ」

◎参加費・・・無料 ◎開催時間・・・各会場、午前10時~12時
◎申込先・・・(一財)静岡県年金福祉協会 TEL 054(251)2767

※開催予定は、会場の都合等では変更になる場合があります。
会場毎、定員になり次第、受付を終了します。

「最低賃金」って知ってます? こちらで答えが見つかります

静岡で働く人のための資料閲覧サイト

Worker's Library
[ワーカーズライブラリー]

<https://workerslibrary.com/>

在ります!... 労働組合の研修用教材もダウンロードして自分たち組織用にアレンジできるサイト在ります

階層別研修用教材 🔍 を検索

PC、スマートフォンどちらでも見やすく使いやすいサイトです。



読者のページ

■表紙から季節を感じる毎号。今年の初めはなかなか蝉の声に遭遇しませんでした。最近になっては、結構聞くようになりました。気候の変動がここ最近すさまじいですよね！？ 富士宮市 日高様

■先月の『広島に記憶の音楽』とても良かったです。孫との広島原爆ドームの旅行の数日前のコンサートで改めて「平和と命の大切さ」を孫にも伝える事が出来ました。ありがとうございました。 静岡市 篠原様

■職場で配布されるため毎号欠かさず拝読しております。安心・共生の福祉社会をつくる一員として、フードバンクなど自分でも協力できそうなことから少しずつ活動したいと思います。 浜松市 林田様

■つづけるSDGsはじめるSDGsを読んで、自分にもやれることがたくさんあることに気が付きました。副次的な効果も参考に自分なりのSDGsと素敵な効果を発見できれば良いと思いました。 浜松市 佐野様

■春号・夏号と楽しみに読ませて頂いています。先日、フードバンクに届けに行ったら、BOXにあまり入っていませんでした。物価高騰はいろいろなところにえいきょうしているのかな？サファリパークも行きたくなりました。(リンやぞうのかわいい動物のイラストを載せて送って頂きました) 藤枝市 梅藤様

労福協のホームページ

*クイズの応募やご意見等の投稿ができます

<https://shizuoka-rofukukyo.jp>

検索サイトはこちらから

静岡県労福協

検索

労福協のブログ

*営業日は毎日アップしています。検索サイトはこちらから

こちら黒金町

検索



あなたも労福協だよりにご意見、ご質問をお寄せください。掲載させていただいた方には粗品をプレゼント!

あなたも

QUOカードを ゲットしよう!

ホームページからの
応募も可能です

- 1 こくみん共済 coopの2025年度推進活動計画・事業計画のテーマ「新しいたすけあいの“創造”と“実践”で高める組合員体験は?
A: BMX B: FAX C: CX
- 2 人物登場の志太地区労福協 中田事務局長が紹介された農業体験で作った穀物は?
A: さつまいも B: タロイモ C: じゃがいも
- 3 静岡ろうきんの災害復興応援定期預金の名称は「○○○のあかり」。
○○○に入るひらがなは?

応募総数64通の内、正解者の中から抽選した結果下記の方々が当選されました。おめでとうございます。

クイズ 前回の答え

- (1) 安心・共生
- (2) C: 賀川豊彦 (カガワトヨヒコ)
- (3) A: はるさん

当選者

- | | |
|------|-----|
| ○伊東市 | 渡辺様 |
| ○駿東郡 | 名波様 |
| ○静岡市 | 山本様 |
| ○磐田市 | 北條様 |
| ○浜松市 | 小楠様 |



クイズの答えはメッセージにお願いします。

応募するをクリック

E-mailは労福協ホームページの「応募する」をご利用ください。

富士宮地区労福協事務所の紹介

- ・住所: 富士宮市弓沢町150 富士宮市役所内地下1階
- ・電話: 0544-24-6029 FAX: 0544-29-6677
- ・所在地案内: ろうきん富士宮支店より徒歩2分
JR富士宮駅北口より東方面へ徒歩10分
(駐車場の有無) 富士宮市役所駐車場を利用
- ・事務所の開いている曜日: 月曜日～木曜日 時間: 9:00～12:00

富士宮市勤労者共済会(ハビネスふじやま)様と共同使用しており、活動の相互支援や情報交換を適時行うことができます。地区労福協の他、退福共の事務作業に使用されます。



掛川花鳥園 前売券特別販売のご案内

好評につき 第2弾

販売期間 2025年7月1日(火)～2026年1月30日(金)

販売価格

●大人(中学生以上)	通常1,800円▶	1,600円	えさ券(100円)1枚付
●小学生	通常900円▶	800円	
●幼児		無料	

*前売券の有効期限: 2026年3月31日(火)

営業時間 9:00～16:30 (最終入園16:00) 休園日 第2・第4木曜日 (休日・祭日は除く)

チケット販売・料金のご相談は、静岡ユニオントラベルへご相談ください。
●お問合せ: TEL.054-203-6877 ●お申込み: FAX.054-203-6878 掛川花鳥園
請求書・前売券を同封して組合事務所へお送りいたします。
前売券10枚以上でご注文の場合は送料無料で。10枚未満でのご注文も可能ですが、送料500円がかかります。

掛川花鳥園
〒438-0024 静岡県掛川市南西郷1517
TEL.0537-62-6363
URL: <https://k-hana-tori.com>

組合名	担当者名		
組合住所			
電話	チケット枚数	大人(中学生以上)	枚
FAX		小学生	枚

お住まいの地盤診断サービス

無料 登録不要

地震の揺れ・液状化・浸水の可能性など、すぐわかる

たすけあいの輪をむすぶ こくみん共済

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目指しています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

災害復興 応援定期

きぼうのあかり



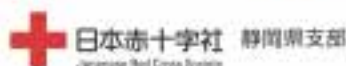
あなたの定期預金で復興を支援しませんか？

皆さまのお力添えは、被災地が
再び立ち上がる希望です。
あたたかなご支援をお待ちしております。

災害復興応援定期 一寄付金の流れー



皆さまからお預かりした定期預金の利息の一部は、
以下の2団体へ寄付いたします。



赤十字は国内外でさまざまな 災害救護業務を行っています。

日本赤十字社は、地震や台風等の災害が発生した際、食糧配布を通じて医療救護活動を支援するほか、救護物資の配布、こころのケア、ボランティア活動等を行います。また、日頃から災害の発生に備え、地域住民の方々が自らいのちを守り、被災に備える心身の習熟を促進することを目的に、赤十字防災セミナーを開催しています。



災害救護



救護物資の配布



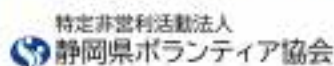
災害救助の活動



義援金の受付・配付



赤十字防災セミナー



特定非営利活動法人 静岡県ボランティア協会



災害時のボランティア受け入れ活動資金

被災地の状況を把握するための先遣隊の派遣や資機材の搬入など、災害ボランティアを受け入れるために必要となる活動資金です。直接被災地に向かうことはできないけれど「被災地の復興を応援したい」「被災された方々の役に立ちたい」といったあなたの思いをお届けします。

静岡県ボランティア協会は社会の様々な問題や課題に対し、市民自らが主体となって取り組むボランティア・市民活動を推進するため、1977年に誕生しました。「誰もが安心して暮らせる社会」を目指し、個々の力をさらに力強い力へと変えていく「中間支援機関」として活動しています。



商品の制度概要や金利等は店頭チラシにてご確認ください。



平日 9:00~18:00 フリーダイヤル
0120-609-123
▶音声ガイダンス番号「3」を選択ください

店舗・ATMの
検索はコチラ！



「静岡ろうきん」
ホームページ
静岡ろうきん 検索

